

AOC
GAMING



ユーザーマニュアル

27G4ZR

AOC GAMING MONITOR

安全性	1
各国の規定	1
電源	2
設置	3
清掃	4
その他	5
セットアップ	6
梱包内容	6
スタンドおよびベースの設置	7
視野角の調整	8
モニターの接続	9
壁掛け取り付け	10
Adaptive-Sync 機能	11
HDR	12
調整中	13
ホットキー	13
OSD 設定	14
ゲーム設定	15
画質	17
設定	19
オーディオ	20
OSD 設定	21
情報	22
LED インジケーター	23
トラブルシューティング	24
仕様	25
一般仕様	25
AOC のフラットパネルディスプレイ画素欠陥ポリシー	26
プリセット表示モード	28
ピン割り当て	29
プラグアンドプレイ	30

安全性

各国の規定

本書で使用される各国の規定について、以下の小節で説明します。

注意事項、警告、および警告サイン

本ガイド全体において、テキストのブロックはアイコンを伴い、太字または斜体で表示される場合があります。これらのブロックは注意事項、警告、および警告サインを示し、以下のように使用されます：



注意：注意は、お使いのコンピュータシステムをより適切にご利用いただくための重要な情報を示します。



注意：注意は、ハードウェアの損傷またはデータの損失の可能性を示し、その問題を回避する方法を案内します。



警告：警告は、身体に危害が及ぶ可能性を示し、その問題を回避する方法を案内します。

一部の警告は別の形式で表示され、アイコンがない場合があります。その場合、警告の表示形式は規制当局によって義務付けられています。

電源

 モニターは、ラベルに記載された種類の電源のみで動作させてください。ご家庭の電源の種類が不明な場合は、販売店または最寄りの電力会社にご相談ください。

 本モニターは、接地用の第三端子を備えたアース付き三つ又プラグを装備しています。

このプラグは安全のため、接地された電源コンセントにのみ差し込んでください。お使いのコンセントが三線プラグに対応していない場合は、電気工事士に正しいコンセントの取り付けを依頼するか、安全に接地できるアダプターをご使用ください。接地プラグの安全機能を損なわないでください。

 雷雨時や長時間使用しない場合は、本機の電源プラグを必ず抜いてください。これにより、電源サーボによるモニターの損傷を防止します。

 電源タップや延長コードに過負荷をかけないでください。過負荷は火災や感電の原因となることがあります。

 正常な動作を確保するため、モニターは 100 ~ 240V AC、最低 5A の適切に構成されたコンセントを備えた UL 認定のコンピューターとのみ使用してください。

 壁のコンセントは機器の近くに設置し、容易にアクセスできる場所としてください。

設置

! モニターを不安定な台車、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルの上に置かないでください。モニターが落下すると、傷害を負う恐れや製品に重大な損傷を与える可能性があります。メーカー推奨品、または本製品に付属する台車、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルのみを使用し、メーカーの指示に従ってください。'製品を設置する際は、製造元の指示に従い、推奨されている取り付け用アクセサリーを必ず使用してください。製品と台車を組み合わせて移動する際は、十分に注意してください。

! モニター筐体のスロットに絶対に物を押し込まないでください。回路部品が損傷し、火災や感電の原因となる恐れがあります。モニターに液体を絶対にこぼさないでください。

! 製品の前面を床に直接置かないでください。

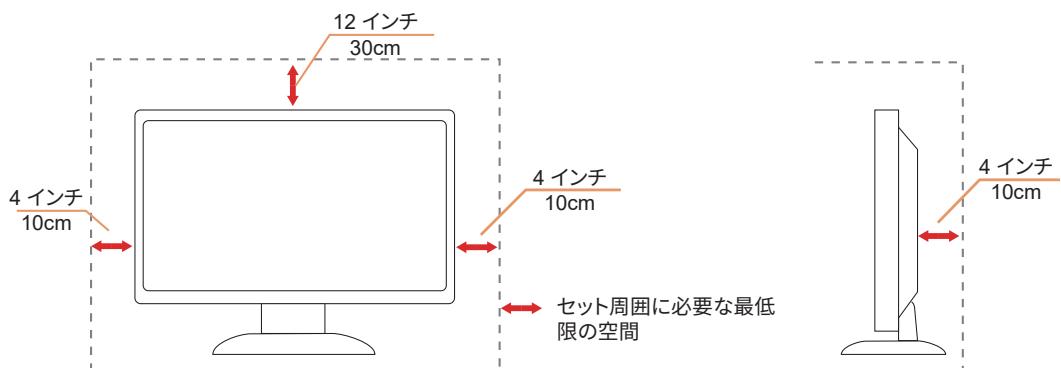
! モニターを壁や棚に取り付ける場合は、製造元が承認した取り付けキットを使用し、キットの指示に厳守してください。

! モニターの周囲には以下のように十分な空間を確保してください。適切な通気が確保されないと、過熱による火災やモニターの損傷が発生する可能性があります。

! パネルの剥離などの損傷を防止するため、モニターの下方向への傾きは -5 度以内にしてください。下方向への傾きが -5 度を超えた場合、損傷は保証対象外となります。

モニターを壁面またはスタンドに設置する際の推奨通気スペースは以下の通りです。

スタンド付きで設置済み



清掃

! 本体は、定期的に水で湿らせた柔らかい布で清掃してください。

! 清掃の際は、柔らかい綿製またはマイクロファイバー製の布を使用してください。布は湿っていてほぼ乾いた状態にし、液体が筐体内部に入らないように注意してください。



! 製品を清掃する前に、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

その他

 製品から異臭、異音、または煙が発生した場合は、直ちに電源プラグを抜き、サービスセンターへご連絡ください。

 換気口がテーブルやカーテン等で塞がれないように十分ご注意ください。

 液晶モニターの使用中に激しい振動や強い衝撃を与えないでください。

 使用中または輸送中にモニターを叩いたり落としたりしないでください。

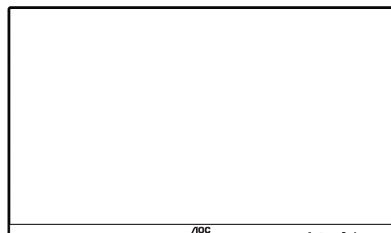
 電源コードは安全認証を受けたものを必ず使用してください。ドイツの場合、H03VV-F、3G、0.75 mm² 以上の規格を満たすものを使用してください。

その他の国では、該当する規格に適合した電源コードを使用してください。

 イヤホンやヘッドホンの過度な音圧は聴力障害の原因となることがあります。イコライザーを最大に調整すると、イヤホンおよびヘッドホンの出力電圧が上昇し、それに伴い音圧レベルが増加します。

セットアップ

梱包内容



Monitor

*



Quick Start Guide

*



Warranty Card



Stand



Base



Power Cable

*



HDMI Cable

*



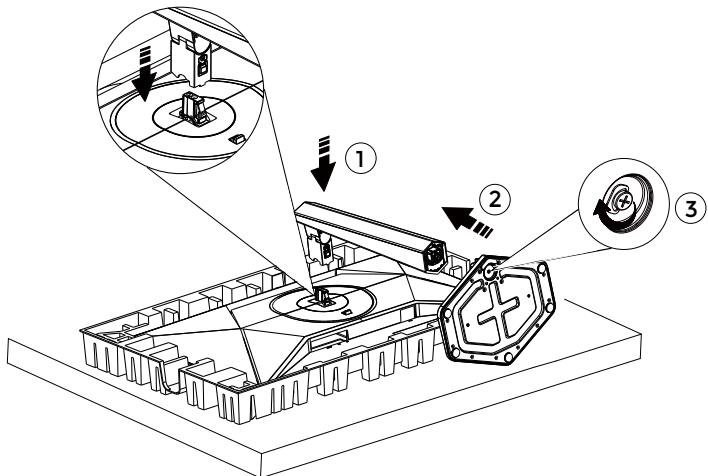
DisplayPort Cable

★ すべての信号ケーブルがすべての国および地域で提供されるわけではありません。ご確認の際は、現地の販売店またはAOC 支店へお問い合わせください。

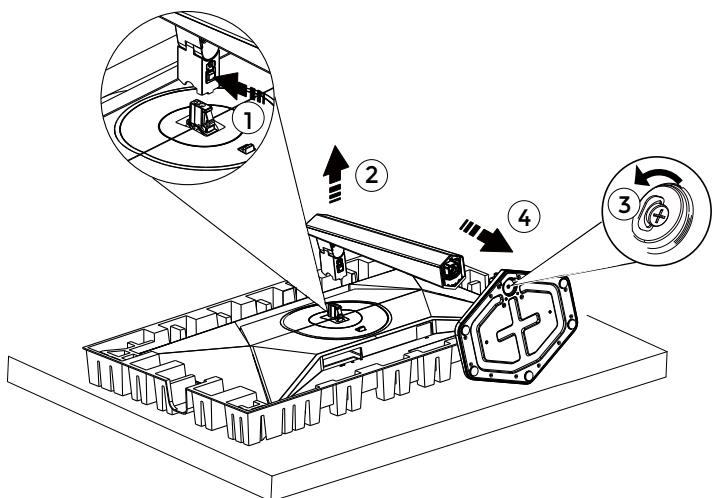
スタンドおよびベースの設置

以下の手順に従い、ベースの設置または取り外しを行ってください。

設置手順：



取り外し手順：



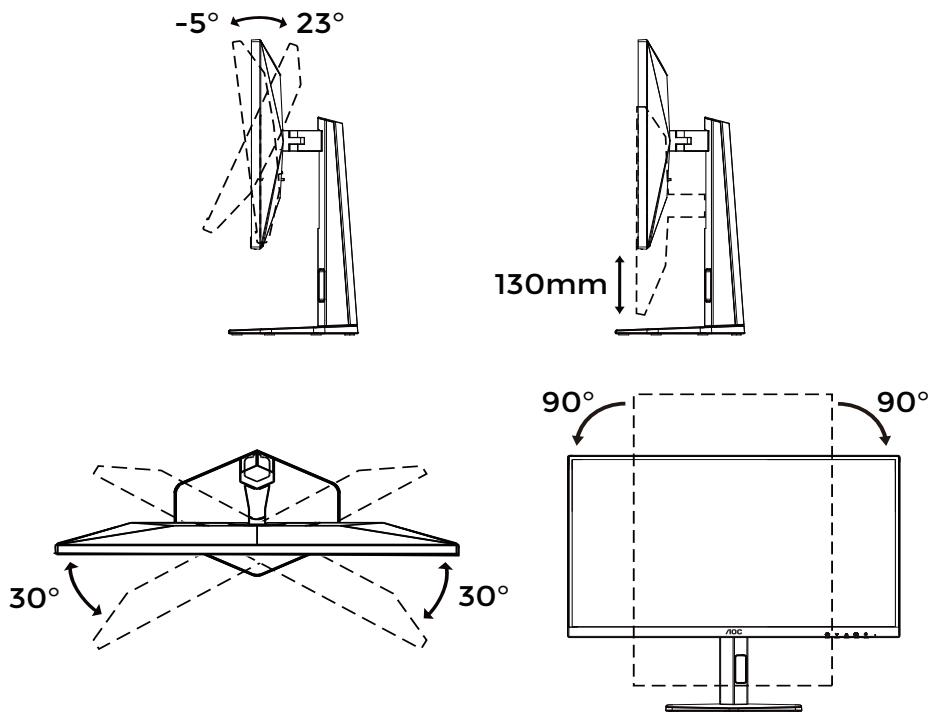
【注意】表示設計は図示のものと異なる場合があります。

視野角の調整

最適な視聴環境を実現するため、画面に顔全体が映ることを確認のうえ、個人の好みに応じてモニターの角度を調整することを推奨します。

モニターの角度を調整するときは、モニターが倒れないようにスタンドをしっかりと保持してください。

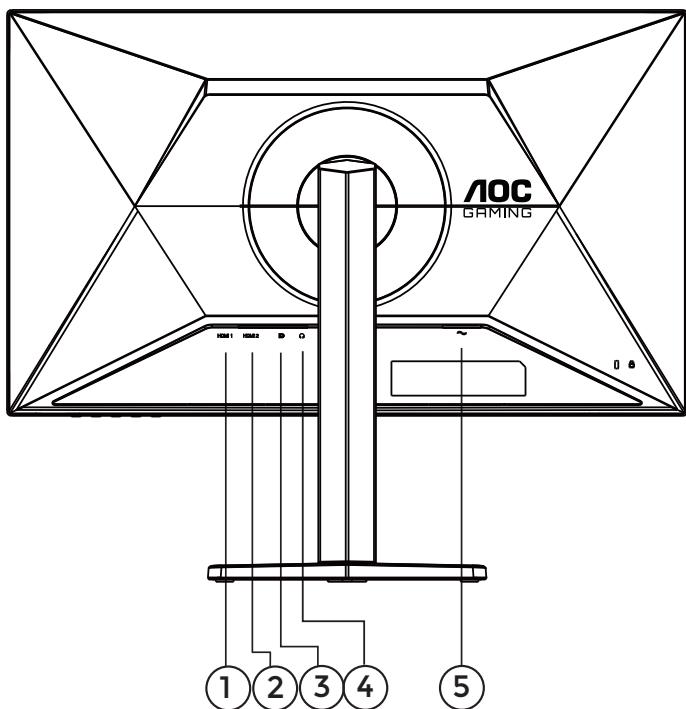
以下の方法でモニターの角度を調整できます：



角度を調整する際は、液晶画面に触れないでください。液晶画面に触れると、損傷の原因となる恐れがあります。

モニターの接続

モニターおよびコンピューター背面のケーブル接続：



1. HDMI 1
2. HDMI 2
3. DisplayPort
4. イヤホン
5. 電源

PC に接続

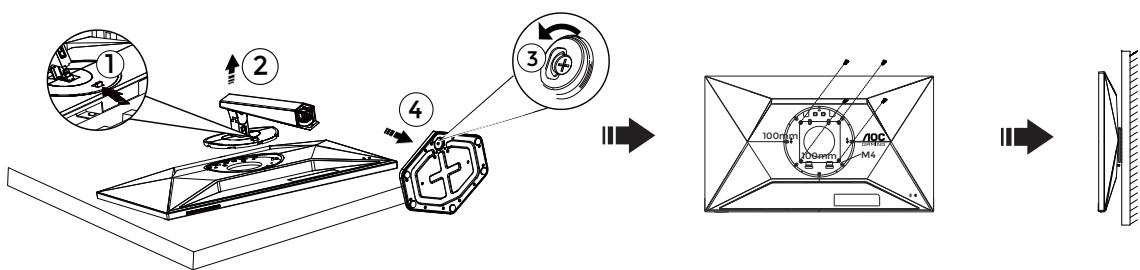
1. 電源コードをディスプレイ背面に確実に接続してください。
2. コンピューターの電源を切り、電源コードを必ず抜いてください。
3. ディスプレイの信号ケーブルを、コンピューター背面の映像コネクターに接続してください。
4. コンピューターおよびディスプレイの電源コードを近くのコンセントに差し込んでください。
5. コンピューターとディスプレイの電源を入れてください。

モニターに映像が表示されれば、設置は完了です。映像が表示されない場合は、トラブルシューティングを参照してください。

機器を保護するため、PC および液晶モニターを接続する前に必ず電源を切ってください。

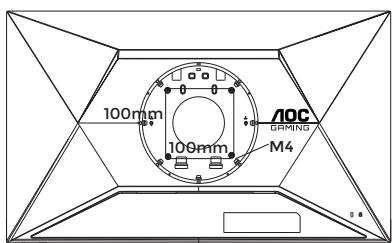
壁掛け取り付け

オプションの壁掛けアーム取り付けの準備

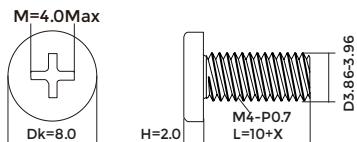


本モニターは別途購入の壁掛けアームに取り付け可能です。この作業を行う前に必ず電源を切り、以下の手順に従ってください。

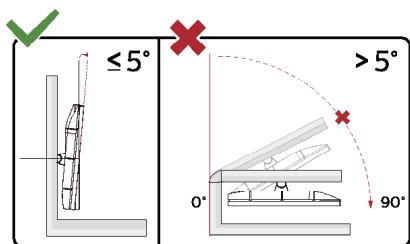
1. 台座を取り外してください。
2. 壁掛けアームの組み立ては、製造元の指示に従って行ってください。
3. 壁掛けアームをモニターの背面に取り付けてください。アームの穴とモニター背面の穴を合わせてください。
4. 4本のネジを穴に挿入し、確実に締め付けてください。
5. ケーブルを再接続してください。壁掛けアームを壁に取り付ける方法については、付属のユーザーマニュアルを参照してください。



壁掛けハンガーのネジ仕様：
M4*(10+X)mm (X=壁掛けブラケットの厚み)



注意：VESA マウント用のネジ穴は全モデルで使用できるわけではありません。販売店または AOC 公式窓口にご確認ください。壁掛け設置は必ず製造元にお問い合わせください。



* 表示設計は図示例と異なる場合があります。

⚠️ 警告：

1. パネル剥離などの画面損傷を防ぐため、モニターを -5 度より下向きに傾けないでください。
2. モニターの角度調整時には画面を押さえず、ベゼル部分のみを持ってください。

Adaptive-Sync 機能

1. Adaptive-Sync 機能は DisplayPort および HDMI に対応しています。
2. 対応グラフィックスカード：推奨リストは以下の通りです。詳細は www.AMD.com をご確認ください。

グラフィックスカード

- Radeon™ RX Vega シリーズ
- Radeon™ RX 500 シリーズ
- Radeon™ RX 400 シリーズ
- Radeon™ R9/R7 300 シリーズ (R9 370/X、R7 370/X、R7 265 を除く)
- Radeon™ Pro Duo (2016 年)
- Radeon™ R9 Nano シリーズ
- Radeon™ R9 Fury シリーズ
- Radeon™ R9/R7 200 シリーズ (R9 270/X、R9 280/X を除く)

プロセッサー

- AMD Ryzen™ 7 2700U
- AMD Ryzen™ 5 2500U
- AMD Ryzen™ 5 2400G
- AMD Ryzen™ 3 2300U
- AMD Ryzen™ 3 2200G
- AMD PRO A12-9800
- AMD PRO A12-9800E
- AMD PRO A10-9700
- AMD PRO A10-9700E
- AMD PRO A8-9600
- AMD PRO A6-9500
- AMD PRO A6-9500E
- AMD PRO A12-8870
- AMD PRO A12-8870E
- AMD PRO A10-8770
- AMD PRO A10-8770E
- AMD PRO A10-8750B
- AMD PRO A8-8650B
- AMD PRO A6-8570
- AMD PRO A6-8570E
- AMD PRO A4-8350B
- AMD A10-7890K
- AMD A10-7870K
- AMD A10-7850K
- AMD A10-7800
- AMD A10-7700K
- AMD A8-7670K
- AMD A8-7650K
- AMD A8-7600
- AMD A6-7400K

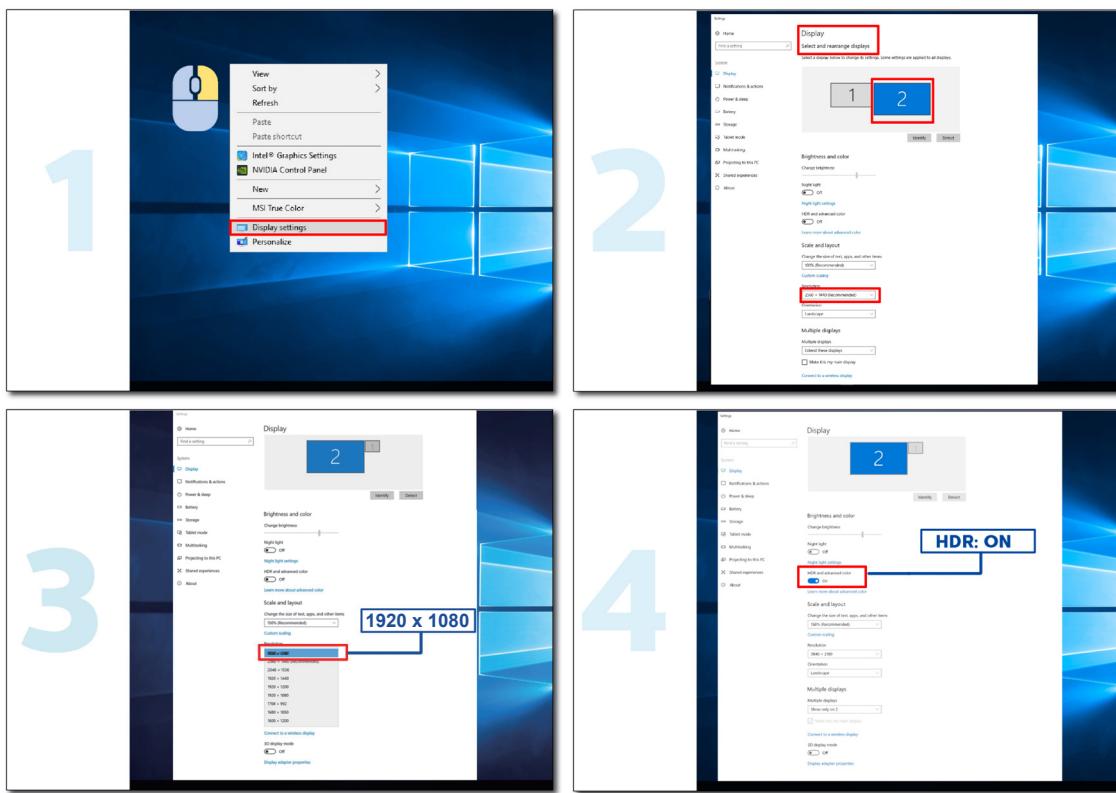
HDR

HDR10 フォーマットの入力信号に対応しています。

プレイヤーおよびコンテンツが対応している場合、ディスプレイは自動的に HDR 機能を起動することができます。お使いの機器およびコンテンツの対応状況については、機器メーカーおよびコンテンツ提供者にお問い合わせください。自動起動機能が不要な場合は、HDR 機能を「OFF」に設定してください。

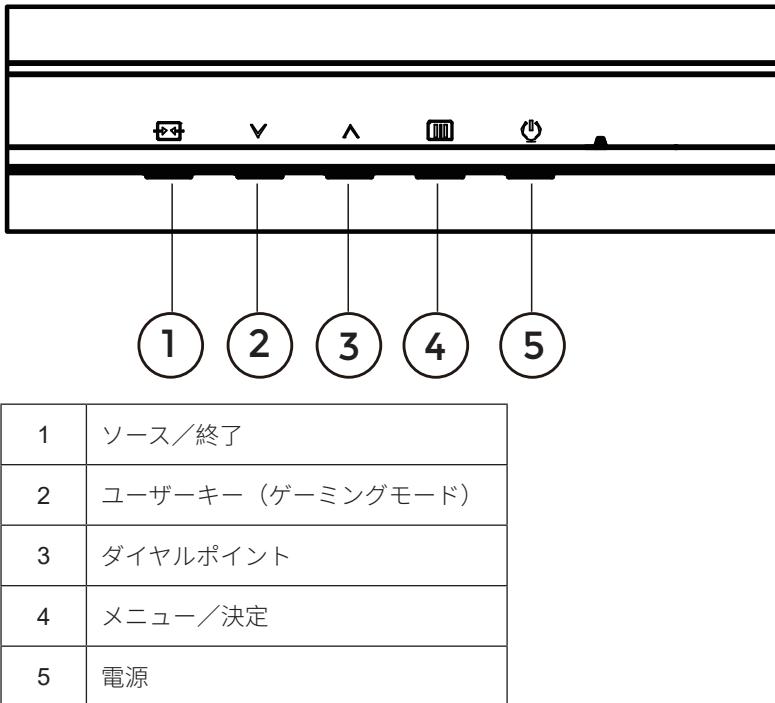
注：

1. Windows 10 のバージョン 1703 未満では、DisplayPort/HDMI インターフェースに特別な設定は必要ありません。
2. Windows 10 バージョン 1703 では HDMI インターフェースのみ使用可能で、DisplayPort インターフェースは機能しません。
3. ディスプレイ設定：
 - a. 表示解像度は 1920×1080 に設定されており、HDR は初期設定で ON になっています。
 - b. アプリケーション起動後、解像度を 1920×1080（対応している場合）に変更すると最適な HDR 効果が得られます。



調整中

ホットキー



メニュー／決定

OSD を表示するか、選択を確定するには押してください。

電源

モニターの電源を入れるには電源ボタンを押してください。

ダイヤルポイント

OSD が表示されていない場合、ダイヤルポイントボタンを押すことでダイヤルポイントの表示／非表示を切り替えられます。

ユーザーキー（ゲーミングモード）

ユーザー設定 “▽” キーショートカットメニュー：ゲーミングモード／フレームカウンター。

初期設定はゲーミングモードです。

OSD が表示されていない場合、“▽” キーを押すとゲーミングモード機能が起動し、その後 “▽” または “△” キーを押して、異なるゲームタイプに応じてゲーミングモード（スタンダード、FPS、RTS、レーシング、ゲーマー 1、ゲーマー 2、ゲーマー 3）を選択します。

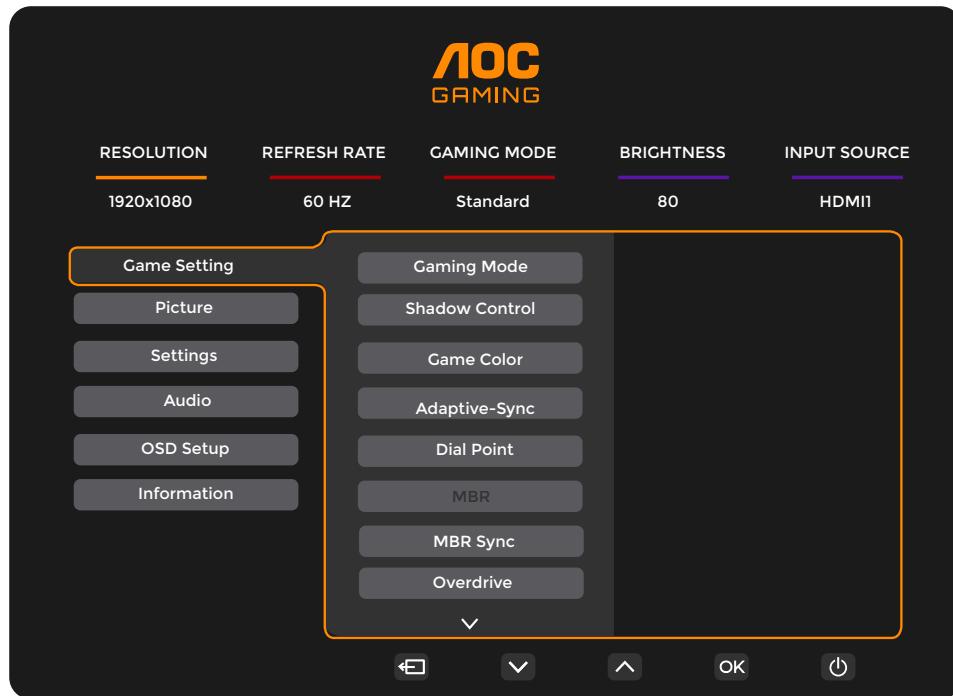
ソース／終了

OSD が閉じている場合、ソース／終了ボタンを押すとソースホットキー機能が動作します。

OSD メニューが表示中は、このボタンは終了キーとして機能し、OSD メニューを終了します。

OSD 設定

操作キーに関する基本的かつ簡潔な説明。

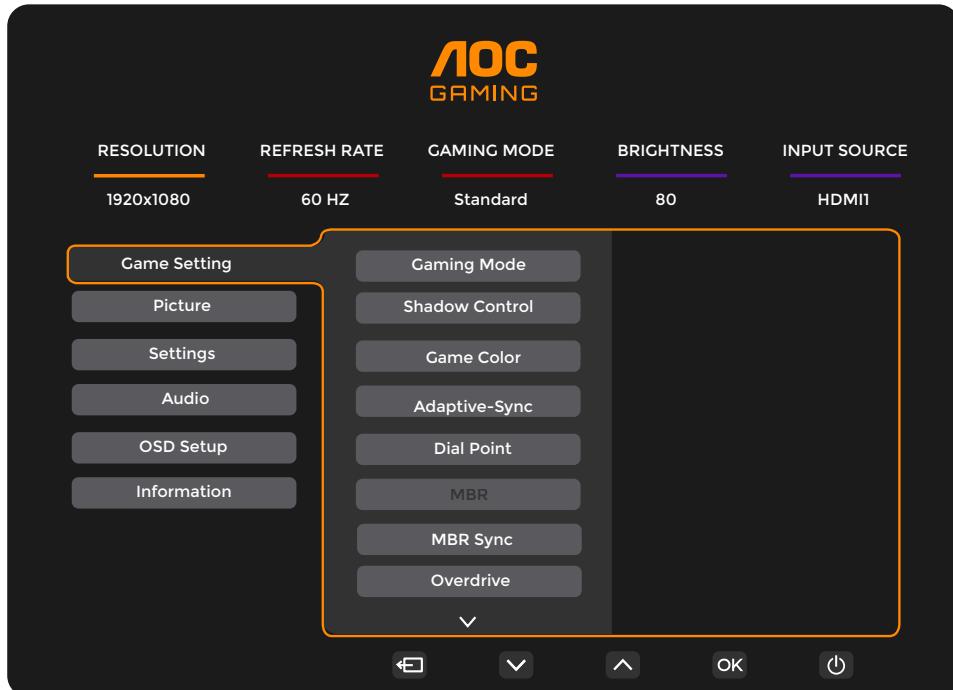


- 1). を押して MENU ボタンを押すと OSD ウィンドウが表示されます。
- 2). を押して ▼ または ▲ で機能を選択します。目的の機能が選択されたら、 MENU ボタン / OK を押して決定し、▼ または ▲ でサブメニュー内の機能を選択します。目的のサブメニュー機能が選択されたら、 MENU ボタン / OK を押して決定します。
- 3). を押して ▼ または ▲ で選択した機能の設定を変更します。 → / ← を押して終了します。他の機能を調整する場合は、手順 2 および 3 を繰り返してください。
- 4). OSD ロック機能: OSD をロックするには、 モニターの電源が切れている状態で MENU ボタンを押し続け、 電源ボタンを押してモニターの電源を入れます。OSD のロックを解除するには、 モニターの電源が切れている状態で MENU ボタンを押し続け、 電源ボタンを押し続けてモニターの電源を入れます。

注意事項：

- 1). 製品に信号入力が 1 つしかない場合、「入力選択」項目は調整できません。
- 2). 入力信号の解像度がネイティブ解像度または Adaptive-Sync の場合、「画像比率」項目は無効となります。

ゲーム設定



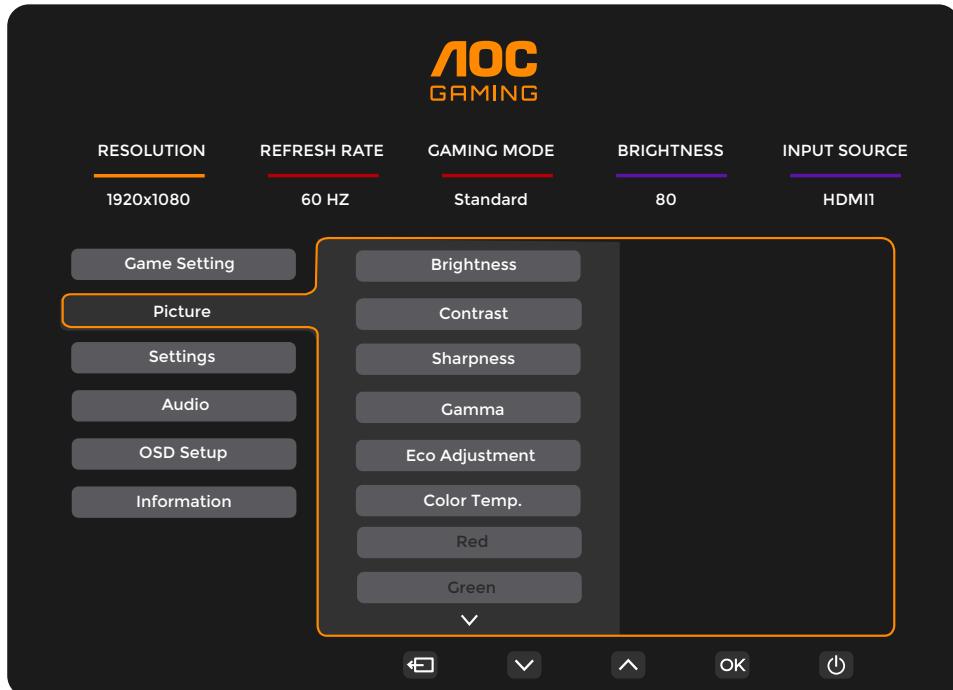
ゲーミングモード	標準	ウェブおよびモバイルゲームに適した読みやすさを向上させます。
	FPS	FPS（ファーストパーソンシューティング）ゲーム用。暗いテーマの黒レベルを改善します。
	RTS	RTS（リアルタイムストラテジー）ゲーム用。画質を向上させます。
	レース	レースゲーム用。最速の応答速度と高い色彩飽和度を提供します。
	ゲーマー 1	ユーザー設定がゲーマー 1 として保存されました。
	ゲーマー 2	ユーザー設定がゲーマー 2 として保存されました。
	ゲーマー 3	ユーザー設定がゲーマー 3 として保存されました。
	シャドウコントロール	シャドウコントロールの初期値は 0 であり、ユーザーは 0 から 20 まで調整してより鮮明な映像にできます。 映像が暗すぎて詳細がはっきり見えない場合は、0 から 20 まで調整して明瞭な映像にしてください。
ゲームカラー	0 ~ 20	ゲームカラーは 0 ~ 20 のレベルで彩度を調整し、より良好な画質を実現します。
Adaptive-Sync	オフ / オン	Adaptive-Sync を無効または有効にします。 Adaptive-Sync稼働時の注意: Adaptive-Sync 機能を有効にすると、一部のゲーム環境において画面のちらつきが発生する場合があります。
ダイヤルポイント	オフ / オン / ダイナミック	「ダイヤルポイント」機能は、画面中央に照準インジケーターを表示し、FPS ゲームにおける正確かつ精細な照準合わせを支援します。
MBR	0 ~ 20	MBR（モーションブラー低減）は、モーションブラーを低減するために 0 ~ 20 段階で調整可能です。 注意: MBR 機能は、アダプティブシンク機能が無効かつ垂直走査周波数が 75Hz 以上の場合にのみ利用可能です。
MBR 同期	オフ / オン	MBR 同期（モーションブラー除去）を無効または有効にします。 注意: MBR 同期機能は、アダプティブシンクが有効で入力信号が可変周波数かつ垂直走査周波数が 75Hz 以上のときに動作します。

オーバードライブ	標準	応答速度を調整します。 注:
	高速	1. ユーザーがオーバードライブを「最速」に設定すると、表示画像がぼやける場合があります。ユーザーは好みに応じてオーバードライブのレベルを調整するか、オフにすることができます。
	より高速	2. 「エクストリーム」機能は、Adaptive-Sync がオフかつリフレッシュレートが 75Hz 以上の場合に選択可能です。
	最速	3. 「エクストリーム」機能をオンにすると画面の明るさが低下します。
	エクストリーム	
フレームカウンター	オフ / 右上 / 右下 / 左上 / 左下	選択した角に垂直同期周波数を表示します。
オーバークロック	オフ / オン	オーバークロックの無効化または有効化

注:

- 1). 「ピクチャー」メニューの「HDR モード」が有効な場合、「シャドウコントロール」および「ゲームカラー」は調整できません。
- 2). 「ピクチャー」メニューの「HDR」が「DisplayHDR」に設定されていない場合、「ゲーミングモード」、「シャドウコントロール」、「ゲームカラー」、「MBR」および「MBR Sync」は調整できません。「オーバードライブ」メニューの「エクストリーム」は使用できません。
「ピクチャー」メニューの「HDR」が「HDR ピクチャー」、「HDR ムービー」、「HDR ゲーム」に設定されていない場合、「ゲーミングモード」、「ゲームカラー」、「MBR」および「MBR Sync」は調整できません。「オーバードライブ」メニューの「エクストリーム」は使用できません。
- 3). 「ピクチャー」メニューの「カラースペース」が sRGB に設定されている場合、「シャドウコントロール」、「ゲームカラー」、「MBR」および「MBR Sync」は調整できません。「オーバードライブ」メニューの「エクストリーム」は使用できません。

画質



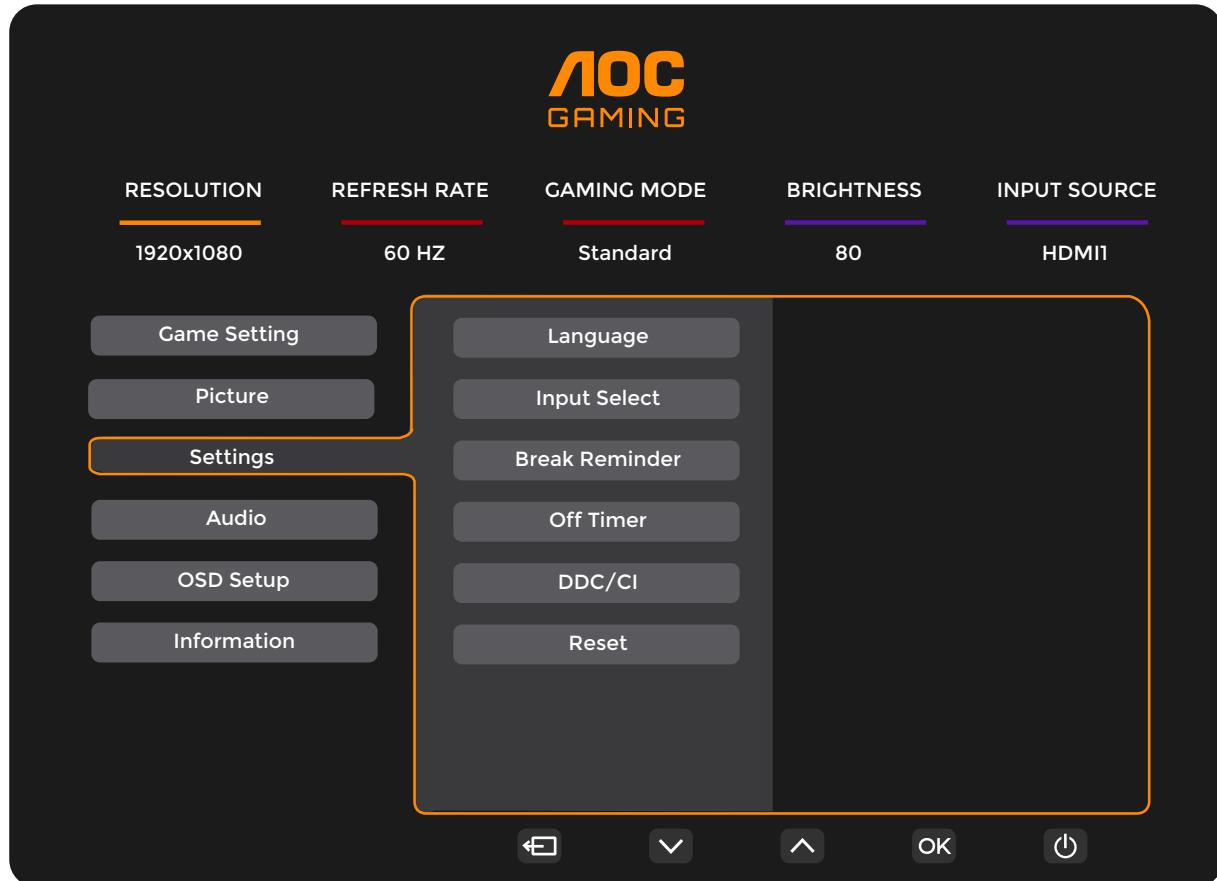
明るさ	0-100	バックライト調整
コントラスト	0-100	デジタルレジスターによるコントラスト
シャープネス	0-100	シャープネス調整
ガンマ	1.8 / 2.0 / 2.2 / 2.4 / 2.6	ガンマ調整
工口調整	標準	標準モード
	テキスト	テキストモード
	インターネット	インターネットモード
	ゲーム	ゲームモード
	ムービー	ムービーモード
	スポーツ	スポーツモード。
	読書	読書モード。
色温度	暖色	暖色の色温度を呼び出します。
	標準	標準の色温度を呼び出します。
	寒色	寒色の色温度を呼び出します。
	ユーザー	色温度を復元します。
赤	0-100	デジタルレジスターによる赤のゲイン。
緑	0-100	デジタルレジスターによる緑のゲイン。
青	0-100	デジタルレジスターからのブルーゲイン

HDR	オフ	
	DisplayHDR	使用目的に応じて HDR プロファイルを設定してください。 注: HDR 検出時に、HDR オプションが調整用に表示されます。
	HDR ピクチャー	
	HDR ムービー	
	HDR ゲーム	
HDR モード	オフ	
	HDR ピクチャー	映像の色彩およびコントラストを最適化し、HDR 効果の表示を模擬します。 注: HDR 未検出時には、HDR モードオプションが調整用に表示されます。
	HDR ムービー	
	HDR ゲーム	
DCR	オフ	動的コントラスト比を無効にします。
	オン	動的コントラスト比を有効にします。
色空間	パネルネイティブ	標準的な色空間パネルです。
	sRGB	sRGB 色空間。
LowBlue モード	オフ	
	マルチメディア	
	インターネット	色温度を制御してブルーライト波長を低減します。
	オフィス	
	読書	
画像比率	フル / アスペクト	表示する画像比率を選択してください。

注:

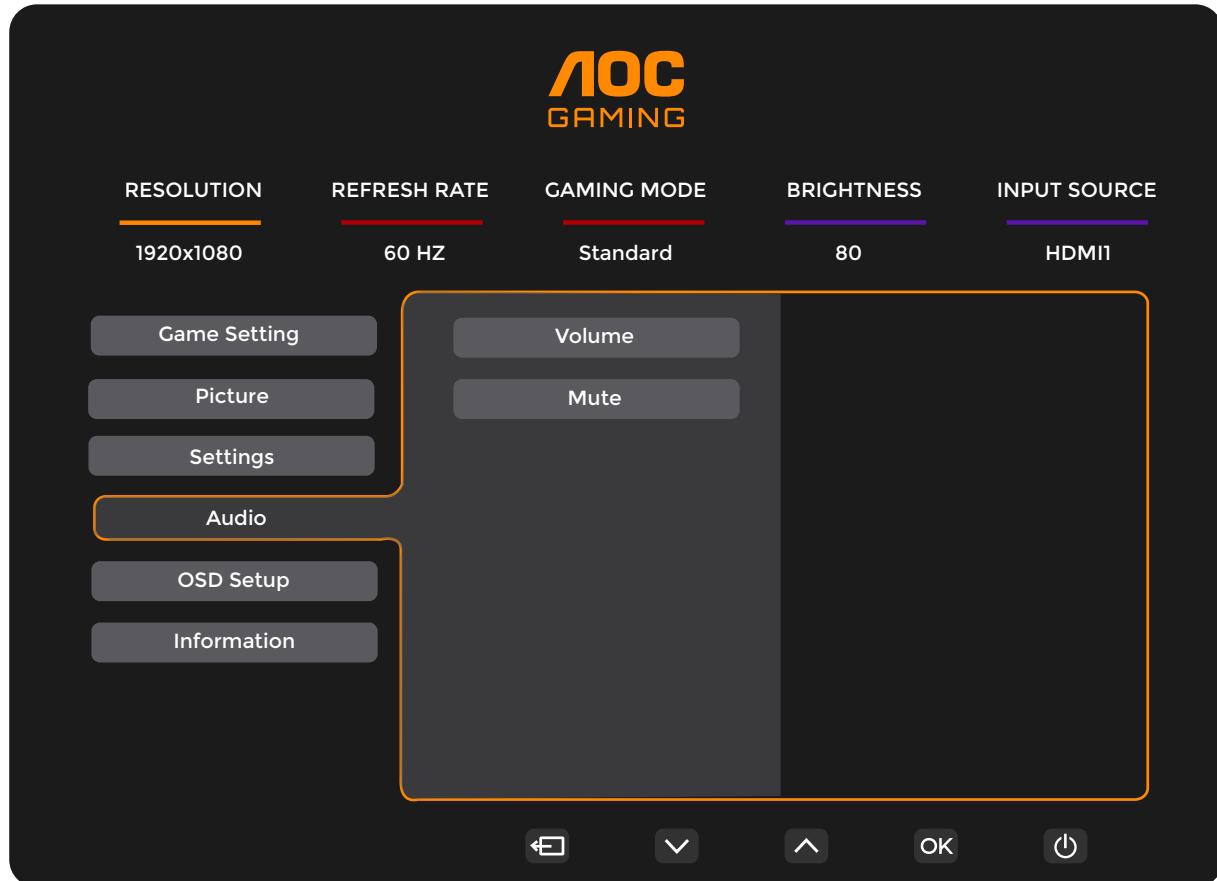
- 1). 「HDR モード」が有効な場合、「コントラスト」、「ガンマ」、「エコ調整」、「色温度」、「色空間」および「LowBlue モード」は調整できません。
- 2). 「HDR」が「DisplayHDR」に設定されている場合、「HDR」および「シャープネス」以外の「画質」項目は調整できません。「HDR」が「HDR ピクチャー」、「HDR ムービー」または「HDR ゲーム」に設定されている場合、「ガンマ」、「エコ調整」、「色温度」、「DCR」、「色空間」および「LowBlue モード」の各項目は調整できません。
- 3). 「色空間」が「sRGB」に設定されている場合、「コントラスト」、「ガンマ」、「エコ調整」、「色温度」、「HDR モード」および「LowBlue モード」の各項目は調整できません。
- 4). 「ゲーム設定」の「ゲーミングモード」が「標準」以外に設定されている場合、「エコ調整」、「HDR モード」および「色空間」の各項目は調整できません。
- 5). 「エコ調整」が「リーディング」に設定されている場合、「コントラスト」、「色温度」、「DCR」、「色空間」および「LowBlue モード」の各項目は調整できません。

設定



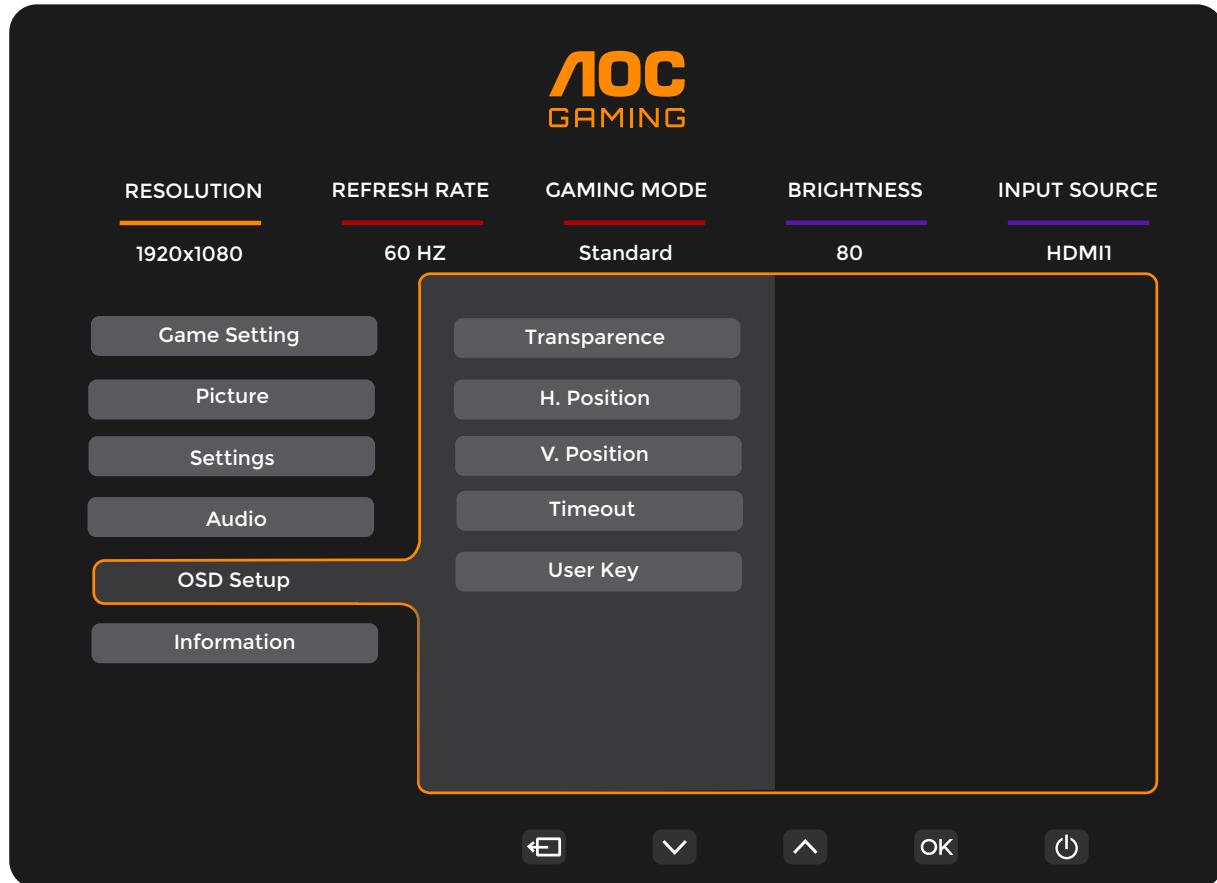
言語		OSD の言語を選択してください。
入力選択	自動 / HDMI1 / HDMI2 / DP	入力信号のソースを選択してください。
休憩リマインダー	オフ / オン	ユーザーが連続して 1 時間以上作業した場合に休憩を促します。
オフタイマー	0 ~ 24 時間	電源オフ時間を選択してください。
DDC/CI	無効 / 有効	DDC/CI サポートのオン／オフを切り替えます。
リセット	無効 / 有効	メニューをデフォルト設定にリセットします。

オーディオ



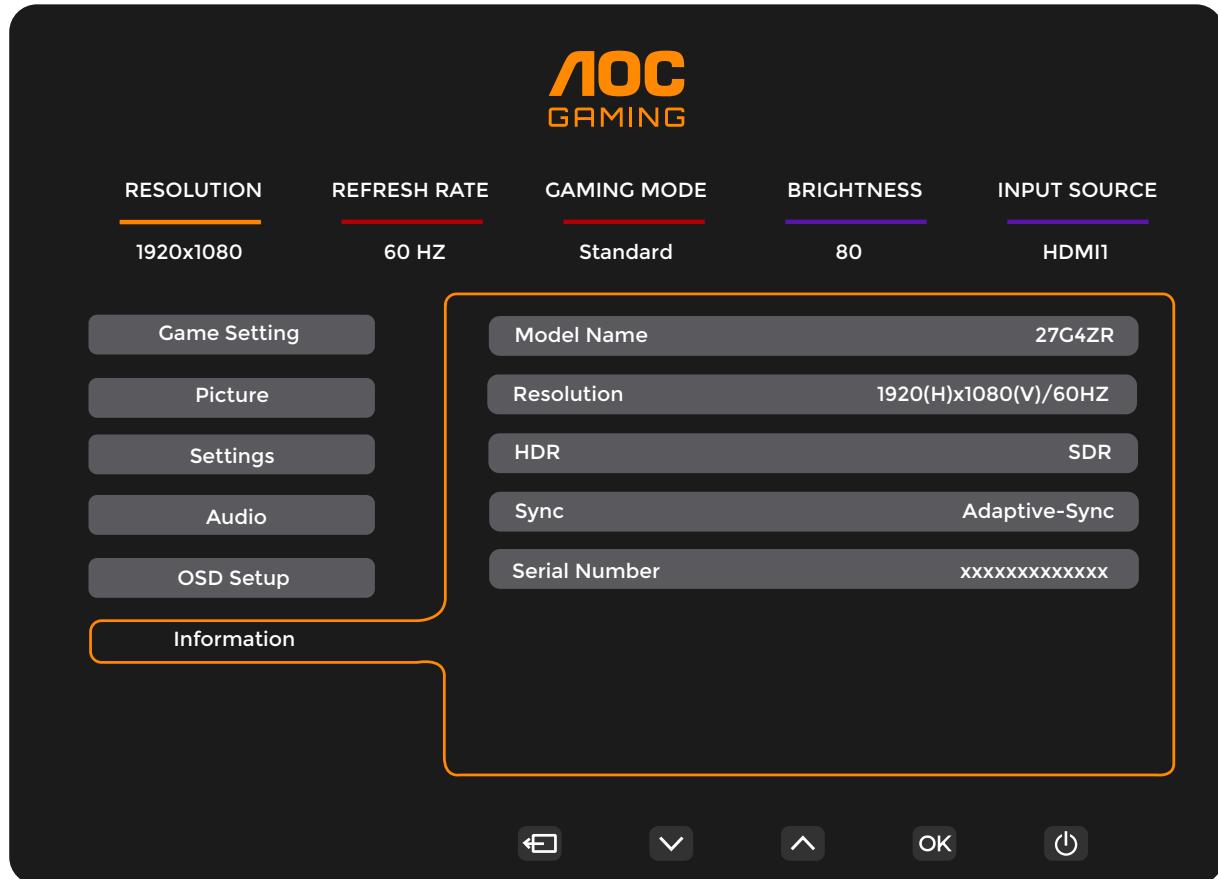
音量	0-100	音量調整。
ミュート	オフ / オン	音量をミュートします。

OSD 設定



透明度	0-100	OSD の透明度を調整します。
水平位置	0-100	OSD の水平位置を調整します。
垂直位置	0-100	OSD の垂直位置を調整します。
タイムアウト	5-120	OSD のタイムアウトを調整します。
ユーザーキー	ゲーミングモード／フレームカウンター	ユーザー設定 “▽” キーショートカットメニュー

情報



LED インジケーター

ステータス	LED カラー
フルパワー モード	ホワイト
アクティブ オフ モード	オレンジ

トラブルシューティング

問題およびご質問	考えられる解決策
電源 LED が点灯しない場合	電源ボタンが ON になっていること、並びに電源コードが接地された電源コンセントおよびモニターに正しく接続されていることを必ずご確認ください。
画面に映像が表示されない場合	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源コードは正しく接続されていますか? 電源コードの接続状態および電源供給を確認してください。 ● 映像ケーブルは正しく接続されていますか? (HDMI ケーブル接続時) HDMI ケーブルの接続を確認してください。 (DisplayPort ケーブル接続時) DisplayPort ケーブルの接続を確認してください。 ※HDMI/DisplayPort 入力は機種により搭載されていない場合があります。 ● 電源が入っている場合には、コンピューターを再起動し、初期画面（ログイン画面）が表示されるかご確認ください。 初期画面（ログイン画面）が表示された場合は、該当モード（Windows 7/8/10 のセーフモード）でコンピューターを起動し、ビデオカードの周波数を変更してください。 (最適解像度の設定をご参照ください) 初期画面（ログイン画面）が表示されない場合は、サービスセンターまたは販売店にお問い合わせください。 ● 画面が見えますか “入力がサポートされていません” 画面に表示されていますか? このメッセージは、ビデオカードからの信号がモニターが適切に処理できる最大解像度および周波数を超えた場合に表示されます。 モニターが適切に処理できる最大解像度および周波数を調整してください。 ● AOC モニタードライバーがインストールされていることを必ず確認してください。
画像がぼやけ、ゴースト影が発生しています	<p>コントラストおよび明るさのコントロールを調整してください。 ホットキー（AUTO）を押して自動調整を行ってください。 延長ケーブルやスイッチボックスを使用していないことを確認してください。モニターはビデオカードの出力コネクターに直接接続することを推奨します。</p>
画像が跳ねる、ちらつく、または波状のパターンが表示されます	<p>電気的な干渉を引き起こす可能性のある電気機器は、モニターからできるだけ離してください。 使用している解像度に対し、モニターが対応可能な最大リフレッシュレートを使用してください。</p>
モニターがアクティブオフモードに固まっています	<p>コンピューターの電源スイッチが ON の位置にあることを確認してください。 コンピューターのビデオカードがスロットにしっかりと差し込まれていることを確認してください。 モニターのビデオケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを必ずご確認ください。 モニターのビデオケーブルを点検し、ピンが曲がっていないことを必ずご確認ください。 キーボードの CAPS LOCK キーを押し、CAPS LOCK LED の点灯状態を確認することで、コンピューターが正常に動作していることを確認してください。CAPS LOCK キーを押すと、LED は点灯または消灯します。</p>
基本色のいずれか（赤、緑、青）が欠落している状態	<p>モニターのビデオケーブルを点検し、ピンに損傷がないことを必ずご確認ください。 モニターのビデオケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを必ずご確認ください。</p>
画面表示が中央に位置していない、または適切なサイズで表示されていない	水平方向位置（H-Position）および垂直方向位置（V-Position）を調整するか、ホットキー（AUTO）を押してください。
画像に色の異常がある（白色が正しく表示されない）	RGB カラーを調整するか、ご希望の色温度を選択してください。
画面に水平または垂直方向のノイズが発生している	CLOCK および FOCUS を調整する際は、Windows 7/8/10/11 のシャットダウンモードを使用してください。 ホットキー（AUTO）を押して自動調整を行ってください。
規制およびサービスについて	規制およびサービス情報については、 www.aoc.com のサポートページをご参照ください（ご購入のモデルおよびお住まいの国に対応した情報をご確認いただけます）。

仕様

一般仕様

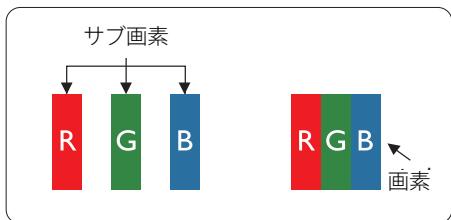
パネル	型名	27G4ZR	
	駆動方式	TFT カラー LCD	
	有効表示領域	68.5 cm 対角線長	
	画素ピッチ	0.3108mm (水平) × 0.3108mm (垂直)	
	映像	HDMI インターフェース & DisplayPort インターフェース	
	表示色	1,670 万色	
その他	水平走査周波数範囲	30kHz ~ 290kHz	
	水平走査サイズ (最大)	596.736mm	
	垂直走査周波数範囲	48 ~ 260Hz	
	垂直走査サイズ (最大値)	335.664mm	
	最適プリセット解像度	1920x1080@60Hz	
	最大解像度	1920×1080@260Hz*	
	プラグアンドプレイ	VESA DDC2B/CI	
	電源	100-240V ~ 50/60Hz 1.5A	
	消費電力	標準 (デフォルトの明るさおよびコントラスト設定)	21W
		最大 (明るさ = 100、コントラスト = 100)	≤43W
		スタンバイモード	≤0.3W
放熱	通常動作	通常動作	71.67 BTU/ 時 (標準値)
		スリープ (スタンバイモード)	<1.02 BTU/ 時
		オフモード	<1.02 BTU/ 時
		オフモード (AC スイッチ)	0 BTU/ 時
物理的特性	コネクタ種類	HDMI×2 / DisplayPort / イヤホン出力	
	信号ケーブルの種類	着脱式	
環境	温度	動作	0°C ~ 40°C
		非動作時	-25°C ~ 55°C
	湿度	動作	10% ~ 85% (結露なきこと)
		非動作時	5% ~ 93% (結露なきこと)
	高度	動作	0m ~ 5000m (0ft ~ 16,404ft)
		非動作時	0m ~ 12,192m (0ft ~ 40,000ft)

*: オーバークロックは解像度 1920×1080@260Hz 時に達成されます。オーバークロック時に表示エラーが生じた場合は、リフレッシュレートを 240Hz に調整してください。



AOC のフラットパネルディスプレイ画素欠陥ポリシー

AOC は最高品質の製品を提供するよう努めています。当社は、業界で最も進んだ製造プロセスと可能な限り厳しい品質管理を採用しています。しかしながら、フラットパネルディスプレイで使用される TFT ディスプレイパネルの画素またはサブ画素にやむを得ず欠陥が生じる場合があります。すべてのパネルに画素欠陥がないことを保証できるメーカーはありませんが、AOC では保証期間中であれば、欠陥があるディスプレイを修理または交換することを保証します。この通知はさまざまな種類の画素欠陥を説明し、それぞれの種類の欠陥について許容レベルを定義するものです。保証期間中の修理または交換の資格を得るには、TFT ディスプレイパネルの画素欠陥数がこれらの許容レベルを超えている必要があります。例えば、ディスプレイのサブ画素の 0.0004% を超えると欠陥となります。さらに、AOC は特定の種類または組み合わせの画素欠陥については、他社と比較して著しく高い品質基準を設けています。このポリシーは世界各国で適用されます。



画素とサブ画素

画素、または画像要素は赤、緑、青の原色の 3 つのサブ画素で構成されています。多くの画素が集まって画像を形成します。画素のすべてのサブ画素が明るいと、3 つの色の付いたサブ画素が 1 つの白い画素として一緒に表示されます。すべての画素が暗くなると、3 つの色の付いたサブ画素は 1 つの黒い画素として集まって表示されます。点灯するサブ画素と暗いサブ画素のその他の組み合わせは、他の色の 1 つの画素として表示されます。

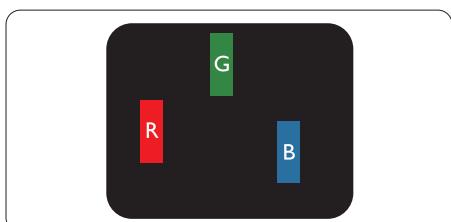
画素欠陥の種類

画素とサブ画素の欠陥は、さまざまな方法で画面に表示されます。画素欠陥には 2 つのカテゴリーがあり、各カテゴリーにはいくつかの種類のサブ画素欠陥があります。

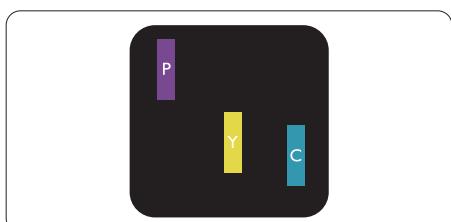
明るいドット欠陥

明るいドット欠陥は、常時点灯または「オン」になっている画素またはサブ画素として表されます。つまり、明るいドットは

ディスプレイが暗いパターンを表示するとき画面で目に付くサブ画素です。次に、明るいドット欠陥の種類を紹介します。



1つの点灯する赤、緑または青いサブ画素。



2つの隣接する点灯サブ画素:

- 赤 + 青 = 紫
- 赤 + 緑 = 黄
- 緑 + 青 = 青緑 (ライトブルー)



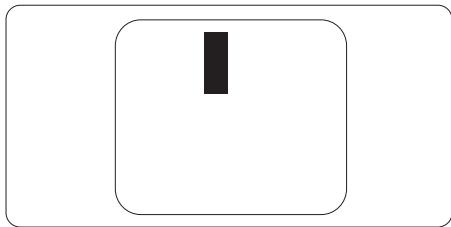
3つの隣接する点灯サブ画素(1つの白い画素)。

注

緑の明るいドットが近接したドットより30パーセント以上明るい場合、赤または青の明るいドットは近接するドットより50パーセント以上明るくなっている必要があります。

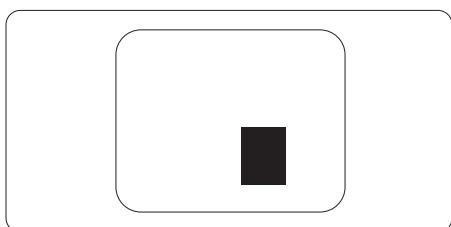
黒いドット欠陥

黒いドット欠陥は、常に暗いか「オフ」になっている画素またはサブ画素として表されます。つまり、暗いドットはディスプレイが明るいパターンを表示するとき画面で目に付くサブ画素です。次に、黒いドット欠陥の種類を紹介します。



画素欠陥の近接

互いに近くにある同じ種類の画素とサブ画素欠陥はとても目立つため、AOCでは画素欠陥の近接の許容範囲についても指定しています。



画素欠陥の許容範囲

保証期間中に画素欠陥による修理または交換の資格を得るには、AOC フラットパネルディスプレイの TFT ディスプレイパネルの画素またはサブ画素欠陥数が、次の表の許容レベルを超えている必要があります。

明るいドット欠陥	受け入れられるレベル
1つの明るいサブ画素	2
2つの隣接する点灯サブ画素	1
3つの隣接する点灯サブ画素(1つの白い画素)	0
2つの明るいドット欠陥の間の距離*	$\geq 15\text{mm}$
すべての種類の明るいドット欠陥の総数	2

明るいドット欠陥	受け入れられるレベル
1つの暗いサブ画素	5つ以下
2つの隣接する暗いサブ画素	2つ以下
3つの隣接する暗いサブ画素	≤ 0
2つの黒いドット欠陥の間の距離*	$\geq 15\text{mm}$
すべての種類の黒いドット欠陥の総数	5つ以下

ドット欠陥の総数	受け入れられるレベル
すべての種類の明るいまたは黒いドット欠陥の総数	5つ以下

注

1つまたは2つの隣接するサブ画素欠陥 = 1つのドット欠陥

プリセット表示モード

標準	解像度 ($\pm 1\text{Hz}$)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
VGA	640x480@60Hz	31.469	59.94
	640x480@67Hz	35	66.667
	640x480@72Hz	37.861	72.809
	640x480@75Hz	37.5	75
	640x480@100Hz	51.08	99.769
	640x480@120Hz	61.91	119.518
SD	720x576@50Hz	31.25	50
SVGA	800x600@56Hz	35.156	56.25
	800x600@60Hz	37.879	60.317
	800x600@72Hz	48.077	72.188
	800x600@75Hz	46.875	75
	800x600@100Hz	62.76	99.778
	800x600@120Hz	76.302	119.972
XGA	1024x768@60Hz	48.363	60.004
	1024x768@70Hz	56.476	70.069
	1024x768@75Hz	60.023	75.029
	1024x768@100Hz	80.448	99.811
	1024x768@120Hz	97.551	119.989
SXGA	1280x1024@60Hz	63.981	60.02
	1280x1024@75Hz	79.976	75.025
FHD	1920x1080@60Hz	67.5	60
	1920x1080@120Hz	137.283	120.003
	1920x1080@144Hz	162.003	144.003
	1920x1080@240Hz	274.562	240.002
	1920x1080@260Hz	288.603	260.003
MAC モード			
SVGA	832x624@75Hz	49.725	74.551
DOS	720x400@70Hz	31.469	70.087

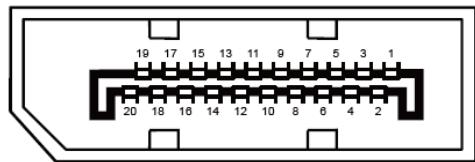
注記: VESA 標準に準拠し、異なるオペレーティングシステムおよびグラフィックカードにおけるリフレッシュレート（フィールド周波数）の算出には、 $\pm 1\text{Hz}$ の誤差が生じる場合があります。互換性を向上させるため、本製品の名目リフレッシュレートは切り上げまたは切り捨て処理が施されています。実際の製品仕様をご確認ください。

ピン割り当て



19 ピン カラー表示信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1.	TMDS データ 2+	9.	TMDS データ 0-	17.	DDC/CEC グランド
2.	TMDS データ 2 シールド	10.	TMDS クロック +	18.	+5V 電源
3.	TMDS データ 2-	11.	TMDS クロックシールド	19.	ホットプラグ検出
4.	TMDS データ 1+	12.	TMDS クロック -		
5.	TMDS データ 1 シールド	13.	CEC		
6.	TMDS データ 1-	14.	予約済み（機器側で未接続）		
7.	TMDS データ 0+	15.	SCL		
8.	TMDS データ 0 シールド	16.	SDA		



20 ピン カラー表示信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	ML_Lane 3 (n)	11	GND
2	GND	12	ML_Lane 0 (p)
3	ML_Lane 3 (p)	13	CONFIG1
4	ML_Lane 2 (n)	14	CONFIG2
5	GND	15	AUX_CH(p)
6	ML_Lane 2 (p)	16	GND
7	ML_Lane 1 (n)	17	AUX_CH(n)
8	GND	18	ホットプラグ検出
9	ML_Lane 1 (p)	19	Return DP_PWR
10	ML_Lane 0 (n)	20	DP_PWR

プラグアンドプレイ

プラグ&プレイ DDC2B 機能

本モニターは VESA DDC STANDARD に準拠した VESA DDC2B 機能を搭載しています。これにより、モニターはホストシステムに自身の識別情報を通知し、DDC のレベルに応じて表示能力に関する追加情報を通信できます。

DDC2B は I2C プロトコルに基づく双方向データチャネルです。ホストは DDC2B チャネルを通じて EDID 情報を要求できます。

